平成24年3月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上 場 会 社 名　　モリ工業株式会社　　上場取引所　東・大
コ ー ド 番 号　　5464　URL http://www.mory.co.jp/
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　　(氏名)森　　宏明
問合せ先責任者　(役職名)専務取締役　　(氏名)濵﨑　貞信　　TEL 06-4708-1271

四半期報告書提出予定日　　平成23年8月11日
配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有・無
四半期決算説明会開催の有無　：　有・無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年3月期第１四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第１四半期	9,943	△1.7	835	△12.0	850	△9.5	581	15.3
23年3月期第１四半期	10,110	29.5	949	―	940	―	504	―

（注）　包括利益　　24年3月期第１四半期　　520百万円(67.1%)　　23年3月期第１四半期　　311百万円(―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第１四半期	13 75	―
23年3月期第１四半期	11 90	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第１四半期	41,666	23,892	57.3	565 16
23年3月期	43,078	23,583	54.7	557 82

（参考）　自己資本　　24年3月期第１四半期 23,892百万円　　23年3月期 23,583百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	4 00	―	5 00	9 00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		4 00	―	5 00	9 00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有・無

３．平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第２四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	19,500	△1.6	1,250	△37.1	1,200	△38.4	700	△34.1	16 55
通期	40,000	△3.3	3,100	△23.2	3,000	△24.7	1,800	△22.3	42 58

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有・無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：　有・[無]

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　有・[無]

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　有・[無]

②　①以外の会計方針の変更　：　有・[無]

③　会計上の見積りの変更　：　有・[無]

④　修正再表示　：　有・[無]

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	42,373,404株	23年3月期	42,373,404株
②　期末自己株式数	24年3月期1Q	99,211株	23年3月期	95,634株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	42,275,432株	23年3月期1Q	42,371,731株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報 …… P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報 …… P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… P. 3

２．四半期連結財務諸表 …… P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… P. 7
(5) 追加情報 …… P. 7

３．補足情報 …… P. 7
＜参考資料＞ …… P. 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における当社グループの経営環境は、原材料価格上昇に伴う当社製品価格の値戻しを行う中で、「東日本大震災」の影響もあり投資関連製品は仮需要の発生によって期の前半は比較的堅調に推移いたしました。しかし、実需要は盛り上がりに欠け期半ばからは低迷状態が続きました。一方、自動車関連は震災の影響で期半ばまでは低調が続き、期末に至りようやく回復傾向となりました。

このような状況下にありまして、当社グループの当第１四半期連結累計期間における売上高は99億43百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。収益面におきましては当社主力のステンレス製品の数量減少が響き、工場操業度の低下等により営業利益は８億35百万円（前年同四半期比12.0%減）、経常利益は８億50百万円（前年同四半期比9.5%減）となりました。四半期純利益は、前年同四半期より増益の５億81百万円（前年同四半期比15.3%増）となりました。これは前年同四半期に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額１億66百万円を特別損失に計上したためであります。

これを製品部門別にみてまいりますと、

ステンレス管部門では、主力の自動車用が震災の影響で大幅な減少となったため、売上高は45億８百万円（前年同四半期比6.3%減）となりました。

ステンレス条鋼部門では、市況の上昇が数量の減少をカバーし、売上高は29億13百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

ステンレス加工品部門では、環境対応型給湯器向け部品が好調であったため、売上高は７億67百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

鋼管部門では、製品の値戻しと復興需要期待の仮需要が重なり建設仮設材用が大きく伸び、売上高は10億97百万円（前年同四半期比7.2%増）となりました。

その他部門では、パイプ切断機は順調に回復し、通信販売用商品の販売は前年同四半期並みとなりましたが、自転車の販売はやや低調でした。その結果、売上高は６億56百万円（前年同四半期比1.2%増）となりました。

（製品部門別売上高比較表）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）		前連結会計年度 （自　平成22年４月１日 至　平成23年３月31日）	
区　分	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ステンレス管	4,812	47.6	4,508	45.4	19,586	47.4
ステンレス条鋼	2,890	28.6	2,913	29.3	12,303	29.7
ステンレス加工品	736	7.3	767	7.7	2,579	6.2
鋼管	1,024	10.1	1,097	11.0	4,206	10.2
その他	648	6.4	656	6.6	2,675	6.5
合　計	10,110	100.0	9,943	100.0	41,351	100.0

※　報告セグメントが１つでありますので製品部門別に区分して記載しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第１四半期連結会計期間末の総資産は416億66百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億12百万円減少いたしました。総資産の増減の主なものは、受取手形及び売掛金の減少８億48百万円、たな卸資産の増加６億67百万円、その他の流動資産の減少15億72百万円（内、未収入金の減少12億11百万円）などであります。負債の部の増減の主なものは、未払法人税等の減少14億51百万円、有利子負債の減少４億66百万円などであります。

当第１四半期連結会計期間末の純資産は238億92百万円となり、前連結会計年度末に比べて３億９百万円増加いたしました。これは、利益剰余金は３億70百万円増加いたしましたが、その他の包括利益累計額が61百万円減少したことなどによるものであります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて2.6ポイント上昇し、57.3％となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期累計期間の業績は想定の範囲内であったことから、第２四半期累計期間及び通期の業績予想は修正しておりません。

当社グループの業績に直接的又は間接的に影響する主な要因のうち、当社グループの事業と密接に関連する重要なものとしてステンレス鋼の市況があります。ステンレス鋼の市況は需給バランスだけでなく、ステンレスの主原料であるニッケル市況の影響を強く受けています。これらはいずれも的確に予測できるものではなく、また、予測どおりに推移する保証もありません。

業績予想に際しては、予想時点の状況を基として予想期間における当社グループに関連する情勢を加味しておりますが、業績予想は実際の業績を保証するものではありません。実際の業績は、その後の情勢の変化等に伴い予想と乖離することがあります。その場合は、業績見込みの見直しを行い、その結果、業績予想の修正が必要と判断したときには速やかに開示いたします。

２．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,222	1,572
受取手形及び売掛金	14,142	13,294
たな卸資産	8,771	9,438
その他	2,163	591
貸倒引当金	△30	△28
流動資産合計	26,269	24,868
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,306	7,316
その他（純額）	6,647	6,745
有形固定資産合計	13,953	14,061
無形固定資産		
その他	15	15
無形固定資産合計	15	15
投資その他の資産		
その他	2,869	2,750
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	2,839	2,720
固定資産合計	16,808	16,797
資産合計	43,078	41,666
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,590	8,912
短期借入金	2,348	2,446
未払法人税等	1,487	36
引当金	409	147
その他	2,389	1,697
流動負債合計	15,224	13,240
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	251	688
退職給付引当金	934	914
役員退職慰労引当金	459	364
長期リース資産減損勘定	1,247	1,191
その他	376	376
固定負債合計	4,270	4,534
負債合計	19,494	17,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,705	7,705
利益剰余金	8,378	8,748
自己株式	△33	△34
株主資本合計	23,410	23,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173	121
為替換算調整勘定	△0	△9
その他の包括利益累計額合計	173	112
純資産合計	23,583	23,892
負債純資産合計	43,078	41,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
売上高	10,110	9,943
売上原価	7,789	7,806
売上総利益	2,321	2,136
販売費及び一般管理費	1,372	1,301
営業利益	949	835
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	22	21
持分法による投資利益	－	11
その他	9	11
営業外収益合計	32	45
営業外費用		
支払利息	27	16
売上割引	10	10
その他	2	2
営業外費用合計	40	29
経常利益	940	850
特別利益		
投資有価証券売却益	5	－
貸倒引当金戻入額	5	－
特別利益合計	11	－
特別損失		
固定資産除却損	1	3
投資有価証券評価損	40	26
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	166	－
特別損失合計	207	29
税金等調整前四半期純利益	743	821
法人税、住民税及び事業税	126	21
法人税等調整額	113	218
法人税等合計	239	239
少数株主損益調整前四半期純利益	504	581
四半期純利益	504	581

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	504	581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△192	△51
繰延ヘッジ損益	△0	－
持分法適用会社に対する持分相当額	－	△8
その他の包括利益合計	△192	△60
四半期包括利益	311	520
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	311	520
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第１四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日)

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号　平成21年12月４日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日)を適用しております。

３．補足情報

〈参考資料〉　別紙

－ 以 上 －

＜参考資料＞

平成23年7月29日
モリ工業株式会社

平成24年3月期 第１四半期 決算発表

1. 要約連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前期末 H23.3.末	当四半期末 H23.6.末	増 減		前期末 H23.3.末	当四半期末 H23.6.末	増 減
流動資産	26,269	24,868	△1,401	負 債	19,494	17,774	△1,720
現金及び預金	1,222	1,572	350	支払手形及び買掛金	8,590	8,912	322
受取手形及び売掛金	14,142	13,294	△848	有利子負債	4,620	4,154	△466
たな卸資産	8,771	9,438	667	長期リース資産減損勘定	1,247	1,191	△56
その他	2,133	563	△1,570	その他	5,036	3,516	△1,520
固定資産	16,808	16,797	△11	純資産	23,583	23,892	309
有形固定資産	13,953	14,061	108	株主資本	23,410	23,779	369
土地	7,306	7,316	10	その他の包括利益累計額	173	112	△61
その他	6,647	6,745	98				
無形固定資産	15	15	0				
投資その他の資産	2,839	2,720	△119				
資産合計	43,078	41,666	△1,412	負債・純資産合計	43,078	41,666	△1,412

2. たな卸資産回転月数（期末たな卸資産÷累計期間の月平均売上高）

（単位：月）

	前四半期	当四半期	増 減
たな卸資産回転月数	2.36	2.85	0.49

3. 有形固定資産の増減内訳

（単位：百万円）

有形固定資産の増減		設備投資		減価償却		その他処分等
108	＝	308	－	196	－	3

4. 実質有利子負債の比較

（単位：百万円）

	前期末 H23.3.末	当四半期末 H23.6.末	増 減
①有利子負債	4,620	4,154	△466
②現預金等換金性のもの	2,688	1,672	△1,016
実質有利子負債①－②	1,931	2,482	551

5. 要約連結損益計算書

（単位：百万円）

	前第１四半期 22.4-22.6	百分比 %	当第１四半期 23.4-23.6	百分比 %	増 減
売上高	10,110	100.0	9,943	100.0	△167
売上原価	7,789	77.0	7,806	78.5	17
売上総利益	2,321	23.0	2,136	21.5	△185
販売費及び一般管理費	1,372	13.6	1,301	13.1	△71
営業利益	949	9.4	835	8.4	△114
営業外収益	32	0.3	45	0.5	13
受取利息	0		0		
受取配当金	22		21		
持分法投資利益	―		11		
その他	9		11		
営業外費用	40	0.4	29	0.3	△11
支払利息	27		16		
売上割引	10		10		
その他	2		2		
経常利益	940	9.3	850	8.6	△90
特別利益	11	0.1	―	―	△11
投資有価証券売却益	5		―		
貸倒引当金戻入額	5		―		
特別損失	207	2.0	29	0.3	△178
固定資産除却損	1		3		
投資有価証券評価損	40		26		
その他	166		―		
税引前四半期純利益	743	7.4	821	8.3	78
法人税等	239	2.4	239	2.4	0
四半期純利益	504	5.0	581	5.9	77

※ 前第１四半期の「特別損失」－「その他」は、「資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額」であります。

6. 当第１四半期の経常利益増減要因（前第１四半期対比）

（単位：百万円）

増益要因	金 額	減益要因	金 額
1.販売金額（量・価格含む）の増加	37	1.原材料を含めた変動費の増加	△292
2.固定費の減少	24		
3.割高な期末製品たな卸高による売上原価の引き下げ	133		
4.その他	8		
計	202	計	△292
		差 引	△90